



産業廃棄物処理計画書

H28年6月30日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 大分県日田市誠和所
住所 348-4.
氏名 西邑 雅裕
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	西邑牧場
事業場の所在地	日田市琴平町. 小谷. 7115
計画期間	H.28.4.1 ~ H29.3.31.
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用牛 110 頭
③従業員数	専従者 4人 雇用 1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿. — 自ら堆肥化 動物の死体. — 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(廃棄物統括責任者)
・廃棄物処理計画決定
|
副場長(廃棄物処理実務担当者)
・処理計画の作成
・事務、管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(27年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	900 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	900 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) +27		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) +27
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) +27

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 27 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	900 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	900 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (27 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) t20	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) t0	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (27 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	動物の死体
	全処理委託量	t 2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体はすべて、処理場に委託し処理している。	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		動物の死体
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
動物の死体は すべて、化製場へ委託し 処理している			
※事務処理欄			